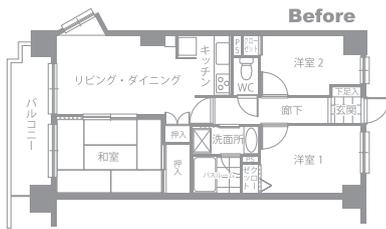


※今回は、「住宅エコポイント」編をお届けします。

一般的な3LDKを間仕切りの無いオープンな空間に。 女性オーナーのライフスタイルに合わせて大胆にリフォーム。

東京都板橋区に建つ築17年のマンション。その当時にはよく見られた、中央に水回りスペースが設けられた、長方形の3LDKプランです。こちらにお住まいの女性オーナーが、長年住み慣れた住まいを朝日管理のインテリアコーディネーターと話し合いながらフルリフォーム。様々な部分に女性オーナーのライフスタイルへのこだわりが感じられる、リフォーム例です。



圧迫感のあった狭い廊下を廃止して、
空間の繋がりを演出。
浴室も思い切ってシャワーだけに。

A 廊下



1990年代のマンションの特徴である、狭くて長い廊下。住まいに閉塞感を与えていた廊下部分をなるべく無くし、オープンな空間に再構成。明るく開放感のある空間が生まれると共に、とても動きやすくなりました。

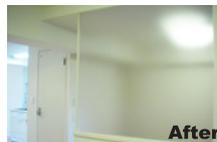


B シャワーブース



浴室は思い切ってバスタブを撤去し、シャワーブースに変更。シャワーを腰掛けて使えるようベンチが設けられています。広くなったスペースは広々とした洗面所に新設計。

C パーティション



ベッドルームが玄関から丸見えにならないよう、腰上から天井までパーティションを設けました。半透明のポリカーボネイト製なので光を遮らず、地震の際にも破損の心配が無いので安全です。

D ウェイティングルーム



玄関横にあった洋室2は、玄関と一体感のあるウェイティングルームとして活用。ベンチを置けば、訪れたお客様に寛ぎを与える空間となります。

E リビング・ダイニング



元々和室だった空間と一体化することで、広々としたリビング・ダイニングに生まれ変わりました。機能的な壁面収納にしたことで、収納力も大幅にアップしました。

F キッチン



白を基調としたインテリアに合わせて、システムキッチンもリニューアル。安全性と手入れのしやすさを考えてIHクッキングヒーターを採用しています。

G 収納棚



キッチン横や洗濯機置き場の上部に棚を設けることで、使い勝手をアップ。リフォーム前から使っていた浄水器もびったりと収まりました。